

週間漁海況情報—第40号

平成25年10月15日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

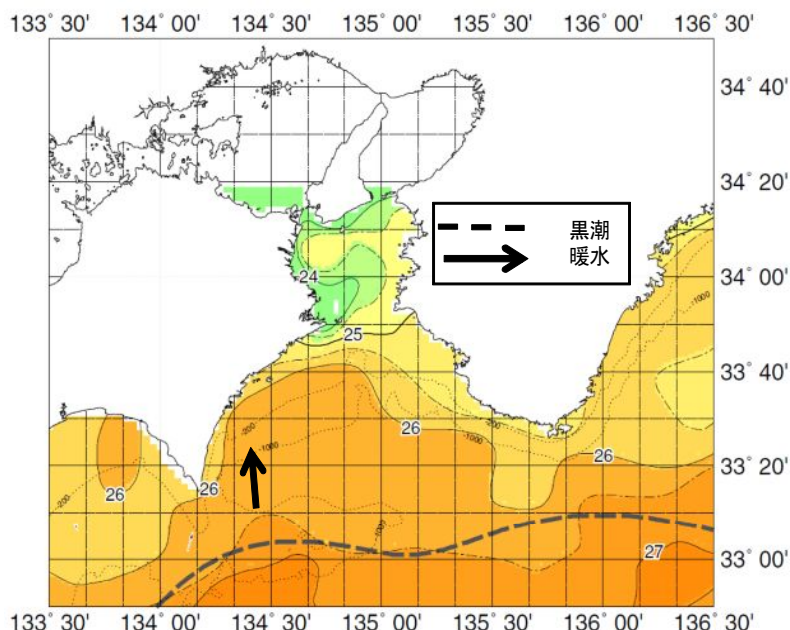
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.10.15）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で接岸、潮岬沖でやや離岸している。

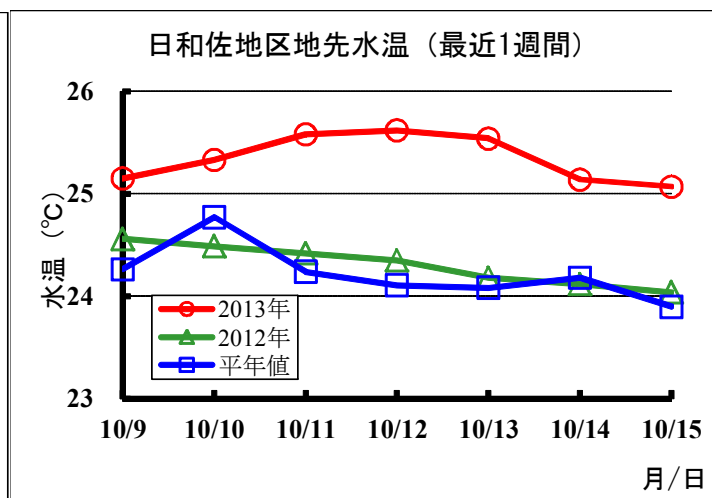
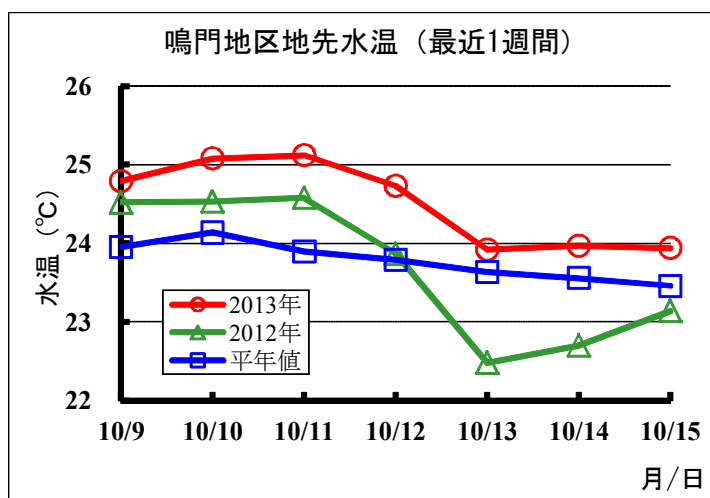
黒潮本流の表面水温は、26～27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で23～24℃台、紀伊水道で23～24℃台、海部沿岸で24～26℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬側から暖水流入がある。



漁業調査船「とくしま」で10月2、3及び10日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、表層～50m層の全層において「やや高め」の24.4～25.1℃であった。

紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
10/2, 3, 10	今年値	24.9	24.7	24.9	25.1	24.4	32.1	32.5	32.8	33.3	33.7
	平年偏差	0.7	0.5	0.6	0.8	0.8	-0.1	-0.3	-0.3	-0.1	-0.2
	前年偏差	-0.2	-0.5	-0.4	-0.1	-0.4	0.2	-0.1	-0.1	0.2	-0.1



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」～「やや高め」の23.9～25.1℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の25.1～25.6℃、牟岐地区は「平年並」～「高め」の24.5～26.3℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

台風 24 号の影響により、特に海部沿岸では出漁回数が少なかった。

建網：海部沿岸で、カワハギが 0.2 トン（1 日 1 隻あたり 5kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマルアジが 0.7 トン（同 57kg）、カマス類が 0.2 トン（同 11kg）水揚げされた。

釣り：紀伊水道で、中主体にサワラが 0.5 トン（同 42kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが 38.8 トン（同 417kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 10月7日～10月13日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量 (kg)	1日1隻当たり 漁獲量 (kg)	銘柄・その他
建網	海部沿岸	カワハギ	51	248	5	
小型定置網		マルアジ	12	683	57	小主体
		カマス類	20	221	11	
釣り	紀伊水道	サワラ	12	498	42	中主体
パッチ網		シラス	93	38,750	417	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の10月8日～10月14日には、海部沿岸では、延縄で、キダイが1.5 トン、大主体にサバフグが0.4 トン、建網で、中主体にカワハギが0.2 トン、小型定置網で、小主体にマルアジが0.5 トン、マルソウダが0.4 トン、釣りで、大主体にタチウオが0.6 トン、紀伊水道では、パッチ網で、シラスが99.5 トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において、「接岸」、潮岬沖において「やや離岸」～「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや高め」の23℃台、日和佐地先で「やや高め」～「高め」の24～25℃台で推移する見込み。